

平成29年度 第41回 全国高等学校ハンドボール選抜大会

試合番号

戦 評 用 紙

f

男子 ・女子 3回戦 ・準々決勝 ・準決勝 ・決勝

会場 グリーンアリーナ神戸

Aコート

チーム名				チーム名			
総得点				総得点			
県立浦添高等学校	30	12	—	11	24	高水高等学校	7mTC
		18	—	13			
		—	—	—			
		—	—	—			
		—	—	—			

九州ブロック1位の浦添と中国ブロック1位の高水の両校ともこれまで実力を十分に発揮して勝ち

上がってきた対戦。高水の⑭番のシュートで先制するが浦添は⑪番と⑬番の4連続得点で逆転する。

中盤にさしかかり、浦添のエース⑬番の5点目のシュートで突き放しにかかるが、高水も⑥番や⑬番

などがシュートを決めて踏ん張る。浦添が⑮番の3連続得点で5点差を広げた所で、高水はたまらず

タイムアウトをとる。終盤に高水のキーパーが3連続で浦添のシュートをとめて流れを掴み、⑪番や

⑬番などの4連続シュートで1点差まで詰め寄った所で前半が終了する。

後半が始まり、前半の勢いで高水がエース⑥番の得点で逆転するが、高水⑮番の退場を機に、浦添は

⑧番などの5連続シュートで流れを引き戻し差を広げる。浦添は前半途中でエースの⑬番が負傷退場

したにも関わらず、⑭番の3連続シュートなどで得点を重ね5点差をつける。高水も3連続得点を

重ね2点差まで詰め寄るが、⑥番と⑪番の2人が退場してペースを掴めず、結局浦添が6点差で

勝利を収める。浦添は13年ぶり3度目の決勝進出となる。

2018年 3月28日

記載者氏名 山名 政夫